取扱説明書

小型湯沸器用防熱カバー

品番	YP0302HM KHC-K RU-08BC

お客さまへ

2008年4月以降に製造された開放式小型湯沸器専用

（2008年３月以前に製造された開放式小型湯沸器や、密閉式･半密閉式湯沸器には取り付けないでください。）

⚠注意

必ず守る **コンロ使用中や使用直後は、防熱カバーが高温になっているため、手を触れない**
やけどのおそれがあります。
お手入れの際はガス栓を閉め、小型湯沸器と防熱カバーが冷えてから手袋をはめて行ってください。

禁止 **防熱カバーに雑巾やふきんなどの可燃物を載せたり、引っかけたりしない**
火災の原因になります。

禁止 **防熱カバーに調理道具などを載せたり、引っかけたりしない**
防熱カバーの変形や火災の原因になります。

禁止 **小型湯沸器とコンロを同時に使用しない**
小型湯沸器操作時、やけどのおそれがあります。小型湯沸器の安全装置が作動する原因になります。

分解禁止 **絶対に分解・改造はしない**
思わぬ事故の原因になります。

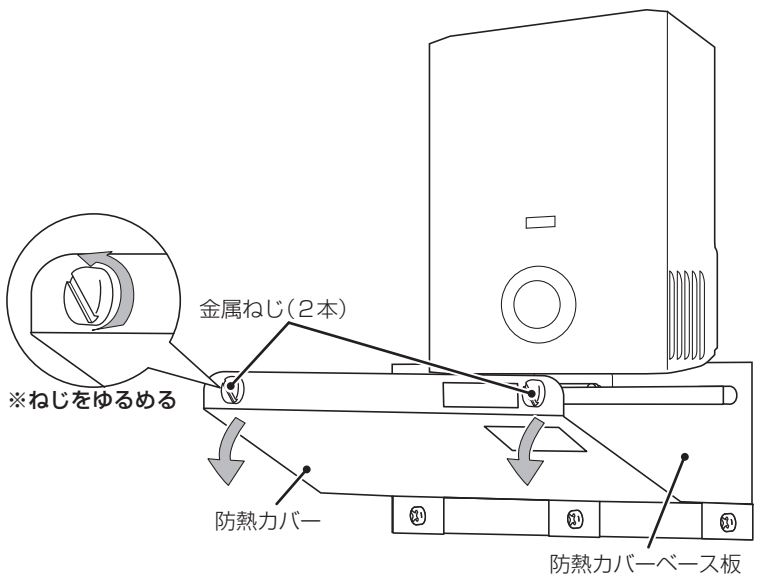
禁止 **防熱カバーに衝撃や荷重を加えない**
防熱カバーの変形の原因になります。

■小型湯沸器の乾電池の交換について

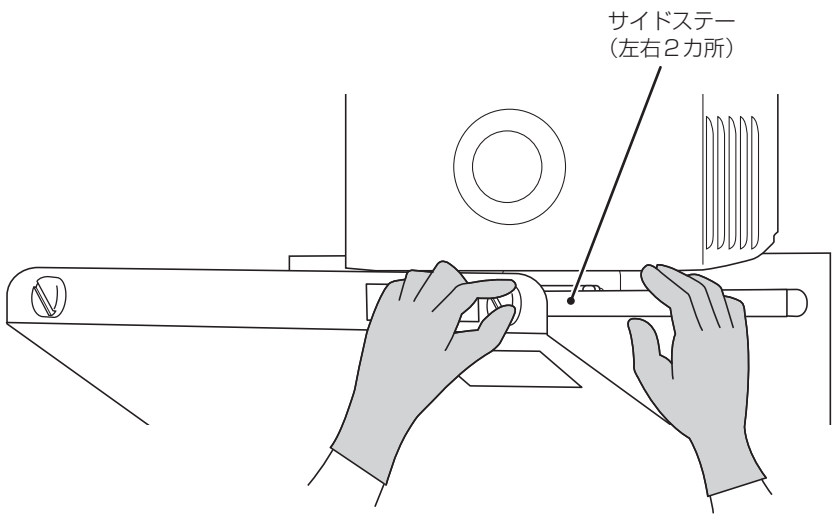
⚠注意

必ず守る **小型湯沸器と防熱カバーが冷えてから、乾電池の交換を行う**
やけどのおそれがあります。

1．防熱カバー前面を固定している金属ねじ(2本)をゆるめて防熱カバーを開く（イラスト参照）



2．小型湯沸器の乾電池の交換方法は、小型湯沸器の取扱説明書に従う



3．小型湯沸器の乾電池の交換後は、防熱カバーを元の状態に戻す
このとき、サイドステーを手で支え、金属ねじ(２本)を手で締め付けてください。
(イラスト参照)

⚠注意

禁止 **ドライバーなどで強く締め付けない。**
強く締め付けると防熱カバーが変形することがあります。

■点検・お手入れについて

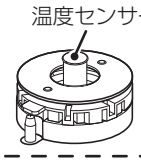
・お手入れの際はガス栓を閉め、小型湯沸器と防熱カバーが冷えてから手袋をはめて行ってください。
・台所用中性洗剤や水を含ませたスポンジ、布などのやわらかい物で汚れをふき取り、洗剤や水分が残らないよう布でふき取ってください。
・お手入れの際に、防熱カバーに変形がないこと、防熱カバーがしっかり固定されていることを確認してください。
・台所用中性洗剤以外の洗剤や、たわしなどの硬いもの、みがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールを使用しないでください。

■コンロ使用時のおすすめについて

・コンロ使用時は、防炎製品(エプロン・腕カバーなど)を使用することをおすすめします。
・コンロは『 Si 全口センサー搭載 センサーコンロ 』をおすすめします。

Si 全口センサー搭載 **センサーコンロ**

安心(Safety)、便利(Support)、笑顔(Smile)を約束する、賢い(Intelligent)センサーを搭載した、進化したコンロです。



お問い合わせは、小型湯沸器の取扱説明書に記載されている連絡先へ連絡してください。